

⑫公開実用新案公報 (U)

昭60-172026

⑬Int.Cl.⁴
F 16 C 29/04識別記号 庁内整理番号
6907-3J

⑭公開 昭和60年(1985)11月14日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮考案の名称 リニアボールベアリング機構

⑯実願 昭59-60023
⑰出願 昭59(1984)4月23日

⑮考案者 相葉 和征 長崎市丸尾町6番14号 三菱電機株式会社長崎製作所内

⑯出願人 三菱電機株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

⑰代理人 弁理士 大岩 増雄 外2名

⑲実用新案登録請求の範囲

丸棒状の軌道の周囲に配設され、周上的一部分が切り欠かれたリニアボールベアリングを有するものにおいて、上記リニアボールベアリングの切り欠かれた部分から露出する軌道に給油装置を接続し、上記軌道内を横断状に形成された給油通路を介して上記リニアボールベアリングに給油できるようにしたことを特徴とするリニアボールベアリング機構。

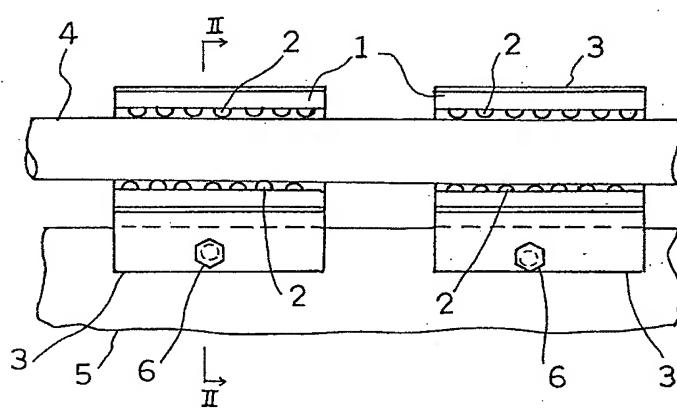
図面の簡単な説明

第1図は従来の装置の一状況を示し、第2図は

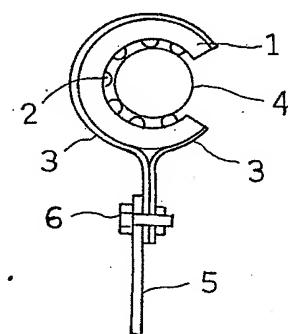
この断面側面図、第3図はこの考案の一実施例による電動式給油装置をセットする前の状況を示し、第4図はこの断面側面図に電動式給油装置をセットした状況を示す。

1…リニアボールベアリング、2…ボール、3…ホルダー、4…軌道、5…シート、6…ボルト、7…グリース道、8a…光電管投光側、8b…光電管受光側、9…グリースニップル、10…電動式給油装置、11…ピストン可動ギヤー。なお、図中、同一符号は同一または相当部分を示す。

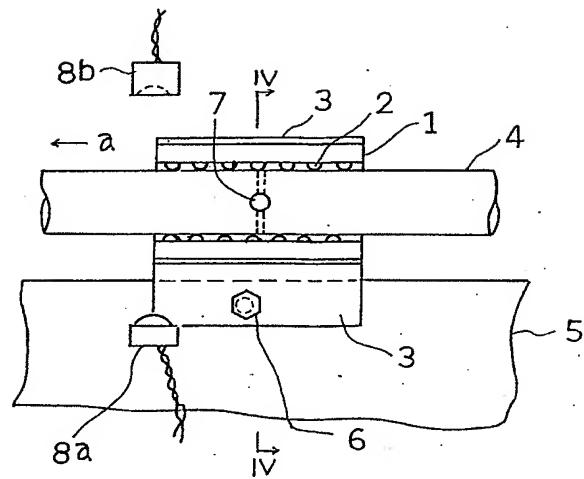
第1図



第2図



第3図



第4図

